

■中国：防城港原子力発電所 1 期、2 号機が運開

中国広核集団公司は 2016 年 10 月 2 日、広西チワン族自治区に建設されている防城港第 1 原子力発電所の 2 号機（PWR、CPR1000）が 1 日に商業運転に入ったと発表した。これにより、同社が所有する運転中の原子炉は 19 基（2,038.4 万 kW）となり、建設中の 9 基（1,135.6 万 kW）を合わせると、世界有数の原子力事業者になる。防城港原子力発電所 1 期は 2010 年 7 月に着工、1 号機は 2016 年 1 月 1 日に商業運転に入っている。2015 年 12 月に着工した防城港原子力発電所 2 期では国産炉である「華龍 1 号」が採用される。